

# NHK 放送博物館のリニューアルオープンについて

昨年から一時休館のうえ展示の全面改修を行っていた「NHK 放送博物館」(港区愛宕)は、1 月 30 日(土)にリニューアルオープンします。この取り組みは、放送 90 年記念事業の一環です。

今回のリニューアルでは、博物館の 30,000 点を超える資料を厳選し、従来の歴史展示とテーマ別展示を見やすく一新するとともに、“体験”型の展示を充実しました。これまで培った豊かな放送文化を後世に伝えるとともに、新設の「愛宕山 8 K シアター」も合わせ、日々進化する放送の「いま」と「これから」を、幅広い世代の方々に向けて、わかりやすく発信します。

## <主な展示のご案内>

### 1 階

ウェルカムゾーン

みんなに届け！

ミュージアムチャンネル

中継先の映像が視聴者のもとに届くまでを楽しく体験できます。



放送の歴史をイラストで紹介。タッチパネルで当時の画像などが映し出されます。

### 2 階

テーマ展示ゾーン ～4つのテーマを見る・楽しむ

#### (1) テレビドラマの世界

NHK のテレビドラマの世界を歴史資料や映像で振り返るとともに、ドラマにまつわるセットや衣装、音響効果について、体験型展示を交えて紹介します。

・「思い出の連続テレビ小説・大河ドラマ」 ・バーチャル衣装体験 ・昔ながらの音づくりを体験 など

#### (2) オリンピックの感動を伝える

オリンピック放送の歴史と感動を、「ことば」と「放送技術の開発」の2つの側面からお伝えします。

#### (3) NHK と音楽

『紅白歌合戦』の各種資料や、NHK が育んできた音楽・伝統芸能の世界、番組を彩った名曲のアーカイブを展示します。

#### (4) こども番組がいっぱい

歴代の懐かしの人形劇やこども番組。人形や着ぐるみなどの実物資料と番組アーカイブで、世代を超えてお楽しみいただけます。

## 中 2 階

### 放送体験スタジオ



ニュース、気象予報やバーチャル映像を体験できます。

### 愛宕山 8 Kシアター



200 インチの大型スクリーンと 22.2 マルチチャンネルで 8K スーパーハイビジョンの魅力を感じてください。

## 3 階

### ヒストリーゾーン ～放送のはじまりから現在・未来を一望

#### 放送の歴史を時代順に展示

1. 放送のはじまり (1920 年～)
2. 全国に広がるラジオ (1926 年～)
3. 戦時下の放送 (1937 年～)
4. 占領と放送 (1945 年～)
5. テレビの登場 (1953 年～)
6. テレビ時代の本格化 (1964 年～)
7. 多様化するテレビ番組 (1974 年～)
8. 多チャンネル時代の到来 (1989 年～)

#### 日本の放送開始時に使用されたマイク (1925 年) →

日本のラジオ放送は東京・芝浦の仮放送所から、このマイクで送り出されました。



#### 本放送第一日の番組表 ポスター ← (1925 年)

ラジオ本放送初日は、天気予報に始まり、各新聞社から購入したニュース、歌舞伎役者を揃えたラジオ劇、子供番組、管弦楽など多彩な番組内容でした。



#### 「玉音放送」録音盤 (1945 年) →

玉音盤を気密ケースに入れて、一定の温度を保持して公開します。



#### 体感コーナー

- ・「はじめてのラジオ」
- ・「街頭テレビ」
- ・「1970 年代のテレビを巡るライフスタイル」



・「テレビがある茶の間」

#### 技術開発の歴史

放送の技術開発の歴史について、

「テレビ実験」「カラーテレビ」「VTR」「衛星放送」「ハイビジョン」というトピックごとに展示しています。

#### SHV カメラプロトタイプ (2002 年)

ハイビジョンを超える解像度のカメラ研究が開始したのは 1995 年。初代 8K カメラは 2002 年に開発されました。

